

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	25029
事業名	骨格道路網等整備費					
評価担当課	所 属	建)土木部 道路課			電話番号	011-211-2617
施策名	広域交通ネットワークの充実・強化により、道内の都市や観光地を					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託			○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	骨格道路網等の整備が着実に進んでおり、引き続き、広域連携の強化や市内交通の円滑化を図るため、骨格道路網等の整備を進める。 今後の人口減少下においても都市機能の持続的発展・成長を目指したまちづくりが求められており、都市間、地域間の連携強化や経済活動、観光振興の活性化、災害時における応急活動の迅速化を図る必要がある。加えて、物流の更なる円滑化に向けて、重要物流道路の代替路整備により輸送能力を強化する。 無電柱化について関連する法律が施行され、災害への備え、都市景観の向上等のため、推進する必要があるほか、内閣府実施の世論調査で、必要な道路対策として最も高いニーズがある。
	事業内容(何を実施し)	広域連携の強化や市内交通の円滑化を図るため、骨格道路網(147.5km)などの整備を推進するとともに、公共交通の利便性の向上に資する道路の整備や、防災機能の強化を図るため無電柱化を進める。 令和5年度は、道央都市圏の都市交通マスタープランにおける骨格道路網「2高速3連携2環状13放射道路」に位置づけられている環状通や屯田・茨戸通のほか、宮の森・北24条通(北24条桜大橋)、真駒内御料札幌線などの整備や用地取得を着実に進めた。 また、災害への備えに加え、都市景観の向上等を図るため、北3条線等の無電柱化の整備を進めた。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	都市間・地域間の連携強化や、経済活動・観光振興の活性化、災害時の緊急輸送道路の確実性を高めるため、幹線道路ネットワークの充実等を図る。
	他都市の状況	各都市において道路の整備に関するプログラムを策定しており、福岡市の「福岡市道路整備アクションプログラム2024」など、他都市でも本市同様に道路整備を進めている。
	市民参加の実施	■ 企画 □ 実施 □ 評価 □ 対象外

令和4年度決算額	9,707,071 千円	うち特定財源	5,479,164 千円	正規職員業務量	79 人工
令和5年度予算額	15,078,869 千円	うち特定財源	12,955,338 千円	正規職員業務量	100 人工
令和5年度決算額	12,569,187 千円	うち特定財源	10,745,730 千円	正規職員業務量	120 人工
令和6年度予算額	15,024,622 千円	うち特定財源	13,077,327 千円	正規職員業務量	97 人工

指標	アウトプット活動指標1	骨格道路網の整備延長				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		141km	142km	142km	142km	145km	145km
	↓						
	アウトカム成果指標1	骨格道路網の整備進捗率				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		96%	96%	96%	96%	98%	98%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	優先度の高い路線を厳選して整備を進めており、着実に進捗している。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	幹線道路ネットワークの構築や安全・安心に暮らせるまちづくりに向け、引き続き積極的に整備を進めて行く必要がある。